

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和5年 第4回定例会)

質問順位	6	7番議員	松石健児
質問事項1	消防団及び避難行動要支援者送迎時の自動車保険について		
質問の要旨	<p>消防団員は、災害活動時に移動手段として自家用車を使用するケースが多く、移動中や災害活動等のために駐車している間の自動車の事故や損害については、消防団員個人が加入する自動車保険で対応する必要がある。また、災害時における避難行動要支援者の送迎者についても同様の負担が生じる。</p> <p>今後、活力ある消防団員の確保及び避難行動要支援者の円滑な避難が計られるよう、以下について問う。</p>		
具体的な質問及び質問の相手	<p>(1) 消防団について</p> <p>ア 現在の総団員数は</p> <p>イ 災害が発生した際、各部の消防車両が出動できる最低乗員数の取り決めはあるか</p> <p>ウ 消防団員が災害救助活動で自家用車を利用した際の事故に対する損害補償制度の内容は</p> <p>エ ウに準じ、女性消防団員も損害補償制度の対象になるか</p> <p>オ 総務省消防庁は消防団員のマイカー共済制度についての通知を既に行っている。また、同庁の要請により民間保険会社でも、消防団災害活動用自動車保険がある。いずれかを導入検討できないか</p>		町長
	<p>(2) 避難行動要支援者の送迎者について</p> <p>ア 避難行動要支援者名簿における個別避難計画の策定状況は</p> <p>イ 避難支援に必要な送迎車両の想定台数は把握しているか</p> <p>ウ 民生委員等、避難行動要支援者を送迎する可能性がある者に対し保険料を負担できないか</p>		町長

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和5年 第4回定例会)

質問順位	6	7番議員	松石健児
質問事項2	今後の人口減少、高齢化に伴う今後の財政計画等について		
質問の要旨	<p>基山町では団塊世代（1947～1950年生まれ）が後期高齢者に突入した。令和2年に改定された「基山町人口ビジョン」の内容を加味すると、移住・定住による人口増・維持対策に努めるものの、今後の基山町の人口動態は、生涯未婚率の上昇、婚姻の晩婚化、合計特殊出生率の低下と死亡者数の増加に伴い減少傾向に向かうと考えられる。また高齢化率も30%を超過しており、今後、全国、佐賀県よりも速いペースで高齢化が進行していくものと予測されている。</p> <p>また、「基山町公共施設等総合管理計画」の投資的経費は総じて増加傾向であり、今後の新規整備分及び既存更新分にも多くの事業費が必要となってくる。</p> <p>これらを鑑み、今後の財政計画等の正当性について問う。</p>		
具体的な質問及び質問の相手	<p>(1) 「基山町中期財政計画」に「基山町公共施設等総合管理計画」の事業費は加味されているか、予測が甘くないか具体的に示せ</p> <p>(2) 物価高騰による生活困窮者や後期高齢者人口が今後増大する予測だが、扶助費の予算見通しは令和5年度以降変化がないがその理由を示せ。 また、健康増進事業や介護予防事業の実施等により、医療・介護保険給付費の適正化を図るための具体策を示せ</p> <p>(3) 今後の人口増・維持対策として、地区計画等による宅地開発を積極的に行っているが、現在計画の中の住宅戸数も含め、今後、どの程度の宅地を開発し、転入者数をどれくらい見込むのかという計画案は策定できないのか</p> <p>(4) 婚活事業の必要性と成果は。町として実施する必要があるのか</p> <p>(5) 財政調整基金の繰入額を増額し積み増しができないか</p>	町長	町長
		町長	町長